

芝小だより

3月号

令和6年2月29日 発行者 港区立芝小学校 〒105-0014 港区芝2-21-3 TEL:03-3456-3072

FAX:03-3456-3071

次のステージへ新たな一歩を

校長 川原 哲郎

中庭にあるビオトープの淵に、今年もフキノトウが芽を出しました。今年は例年より早い芽吹きのようです。先日は、2月だというのにチョウが飛んでいるのを校庭で見ました。また、東京で20度を超す日があるなど、異常ともいえる暖冬になった今年の冬ですが、これも地球温暖化の影響なのかと考えてしまいます。卒業式の頃には、中庭の桜が満開になっているかもしれません。

2月27日に「6年生を送る会」がありました。体育館で各学年が6年生に心のこもった出し物を披露し、卒業おめでとうという気持ちと感謝の気持ちを伝えました。6年生も優しいまなざしでそれを見つめ、時には一緒に盛り上げて、和やかな会となりました。6年生の成長した姿が見られました。季節も学校の中の雰囲気も年度末、卒業に向かって進んでいることが感じられます。



この一年で子供たちは、普段の授業や行事、友達との関わりなどを通して立派に成長しました。多くの場面で見られた子供たちの笑顔に、我々教職員はどれだけ力付けられたか分かりません。その笑顔を支えているのは、子供たちが安心できる家庭、子供たちを温かく見守ってくださる地域、そして、たくさんの友達の存在だと思っています。

いよいよ今年度も最後のひと月となりました。子供たち一人一人が、自分の一年間を振り返り、進級、進学に向けて夢や希望をもてるようにしていきたいと思います。夢や希望をもち、その実現に向けて自分は何をしていくかを考えて目標を立て、チャレンジし努力していくことが大切です。新たな一歩を踏み出す子供たちを応援していきたいと思います。学校としても、一年間の教育活動を振り返り、子供たちの笑顔のためによりよい教育活動を行えるよう、次年度に向けて計画を立てていきます。また、子供たちが失敗を恐れずチャレンジすることができる雰囲気や、チャレンジや努力している友達を認め応援できる雰囲気を大切にしていきます。

来る、3月22日の卒業式をもって6年生は、6年間の小学校生活を終えることになります。今年度、芝小のリーダーとして委員会活動、クラブ活動、いろいろな行事で下級生を引っ張り、よき手本となり活動した6年生57名が巣立っていきます。芝小で学んだ誇りを胸に次のステージへ進み、活躍していくことを願っています。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、温かく学校を見守り、御支援、御協力をいただいたことに深く感謝申し上げるとともに、今後とも御支援、御協力の程よろしくお願いいたします。

【お知らせ】

昨年12月に御協力いただきました「令和5年度学校教育アンケート」と「学校関係者評価」の集計結果の報告を学校ホームページに掲載しています。この結果をしっかりと検証し、次年度の教育活動に生かしていきます。御協力ありがとうございました。

3月生活目標「1年間のまとめをしよう」

「1年間の学校生活を振り返って」

令和5年度の学校生活も、あと1ヶ月弱で終わろうとしています。それぞれの月の生活目標や、週のめあてを意識して過ごすことができたでしょうか。1年間の最後の月は、学習はもちろんですが、生活面においてもこれまでの総まとめと位置付け、児童一人一人にその学年としての最高の姿を見せてほしいと思います。特に、6年生には、残り少ない登校日数の中で、最高学年として元気よく挨拶をしたり、休み時間の後の切り替えを素早くしたり、一生懸命掃除をしたりする姿を下級生に示してほしいものです。保護者の皆様におかれましては、朝の身だしなみや遅刻をしないような送り出しについて、重ねての御確認・御協力をお願いいたします。 (生活指導部 田向あかね)

学びの部屋

~5年生 SNS芝小ルール~

毎年5年生が中心となって、SNS芝小ルールの見直しと、その結果の発表をしています。そこで、1~6年生に意識してもらえるルールを作ろうと、「SNS芝小ルール総選挙」を行いました。実行委員を中心に、4種類のルールをイメージキャラクターと併せて提案し、全校児童に投票してもらいました。投票の結果選ばれたのが、



を 「触らない」(人のiPadに勝手に) と 「撮らない」(写真や動画を遊びで) もん「目的に合った使い方をする」の 「さともん」です。

ルールを意識しながら、SNSを正しく使っていって ほしいです。

(5年生担任 中嶋 広大 古西 桃子)